



### 春日部イブニングロータリークラブ 会 長 長谷川 光 司

2013-2014年度は当地区から、田中作治RIパスト会長、北清治RI理事の2名のRI理事を輩出するという輝かしい年度であり、我春日部イブニングロータリークラブの20周年を迎える節目の年度でもあります。このような年度に会長を仰せつかったことは、有難くもあり、その重責に身も震える思いであります。

本年度のRI会長ロンD・バートン氏のテーマ「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」、渡邊 和良ガバナーの地区活動方針「奉仕の心を行動に移そう」を活動指針とし、より多くのそしてより良い奉仕活動を実践してゆく所存であります。

社会奉仕活動では、第10回目を迎えるちびっこサッカー大会、春日部特別支援学校への財団の補助金を生かした支援事業、田代ともや氏のごち会とのコラボの東北支援活動の継続、及びカンボジアへの支援等多くの事業が有ります。

また、本年度は昨年からの継続事業として海外交換学生の支援と受け入れ、春日部女子高とのインターアクトの実践等、新たな事業も展開しております。

更に国際交流の一環として、韓国3750地区のクラブとの友好、または姉妹クラブの模索を行い本年度中に締結できればと考えております。

また2014年5月末には20周年記念を迎えその準備もあります。そして近年継続して叫ばれております、会員の維持と増強に関して、我クラブも会員数21名(23年5月現在)という弱小クラブに位置し、色々な事業を展開するに当たり力不足感が否めません。地区に対しては純増3名で申告しておりますが、本年度は2桁の純増を目指したいと考えており、また私自身も増強の活動を積極的に行う事を決意しております。更にクラブ活性化の為にRLIの積極的活用、他クラブへのメイクアップツアー「夜間例会特攻隊」を指揮し、自らも積極参加致します。そして新たにクラブ研修委員会を設置しクラブ研修リーダーによるロータリーに関する勉強会を実施致します。また、近年我第6グループ内でも、クラブ合併の話が出ておりますが、私自身としては他クラブとの協力、事務費等の共有は前向きに検討しますが、夜の例会の特色を活かし春日部固有のクラブとして存続させたいと考えております。しかしながら、すべて事業の展開に於いて春日部イブニングロータリークラブの会員である皆様の協力なくして、実現はあり得ません。私自身の先走りも多々あるかと思いますが、叱咤激励と共にロータリーの友情に免じてご支援、ご協力をお願い致します。